資料２－２

令和7年度フォローアップ研修受講者アンケート結果

1　研修受講者の状況等

（1）合計

	実務向上研修	再受講研修	計
受講申込者数	785	181	966
受講者数	653	133	786
うちアンケート回答者数　(A)	612	127	739
うち政治資金監査の実績がある者	352	57	409
(B)／(A)　%	57.5%	44.9%	55.3%
うち３年以内に監査実績のある者	277	41	318
(C)／(A)　%	45.3%	32.3%	43.0%

（２－１）集合研修（8都市において、令和7年7月から令和8年3月まで計11回実施）

	実務向上研修	再受講研修	計
受講申込者数	437	70	507
受講者数	381	58	439
うちアンケート回答者数　(A)	342	52	394
うち政治資金監査の実績がある者	202	19	221
(B)／(A)　%	59.1%	36.5%	56.1%
うち３年以内に監査実績のある者	170	13	183
(C)／(A)　%	49.7%	25.0%	46.4%

（２－２）個別研修（令和7年4月から令和8年3月まで実施）

	実務向上研修	再受講研修	計
受講申込者数	4	0	4
受講者数	3	0	3
うちアンケート回答者数　(A)	1	0	1
うち政治資金監査の実績がある者	1	0	1
(B)／(A)　%	100.0%	－	100.0%
うち３年以内に監査実績のある者	0	0	0
(C)／(A)　%	0.0%	－	0.0%

（２－３）リモート研修（令和7年9月から令和8年1月まで実施）

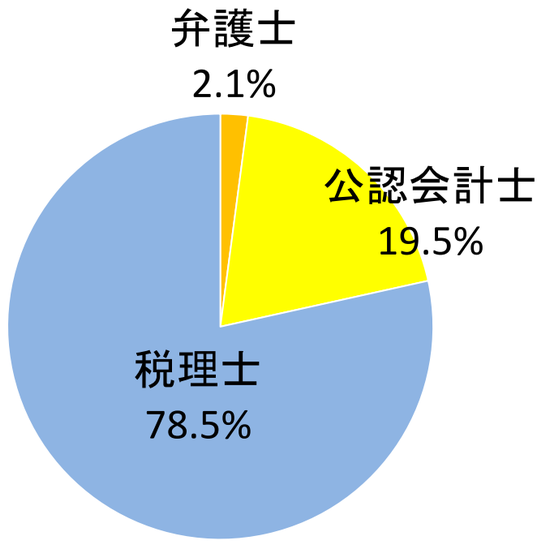
	実務向上研修	再受講研修	計
受講申込者数	344	111	455
受講者数	269	75	344
うちアンケート回答者数　(A)	269	75	344
うち政治資金監査の実績がある者	149	38	187
(B)／(A)　%	55.4%	50.7%	54.4%
うち３年以内に監査実績のある者	107	28	135
(C)／(A)　%	39.8%	37.3%	39.2%

2　アンケート回答者の属性等

（1）士業の区分

（ア）合計

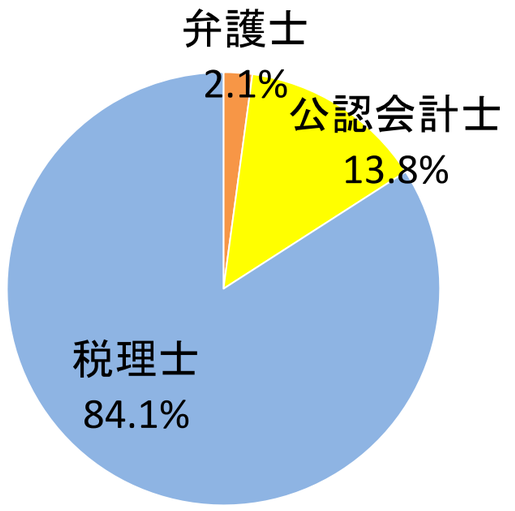
	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
弁護士	15	2.4%	1	0.8%	16	2.1%
公認会計士	113	17.8%	36	27.3%	149	19.5%
税理士	506	79.8%	95	72.0%	601	78.5%
計	634	100.0%	132	100.0%	766	100.0%



（イ）集合研修

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
弁護士	9	2.5%	0	0.0%	9	2.1%
公認会計士	48	13.2%	10	17.5%	58	13.8%
税理士	307	84.4%	47	82.5%	354	84.1%
計	364	100.0%	57	100.0%	421	100.0%

※重複回答あり



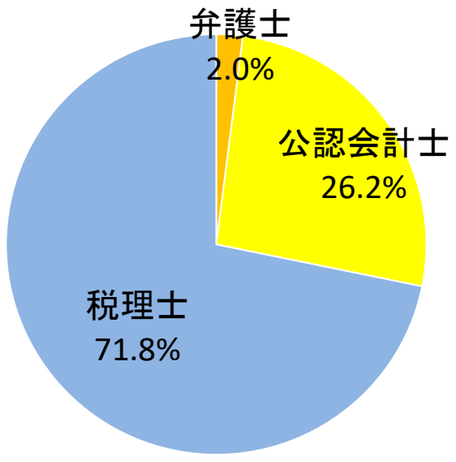
（ウ）個別研修

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
弁護士	0	0.0%	0	－	0	0.0%
公認会計士	1	100.0%	0	－	1	100.0%
税理士	0	0.0%	0	－	0	0.0%
計	1	100.0%	0	－	1	100.0%



（エ）リモート研修

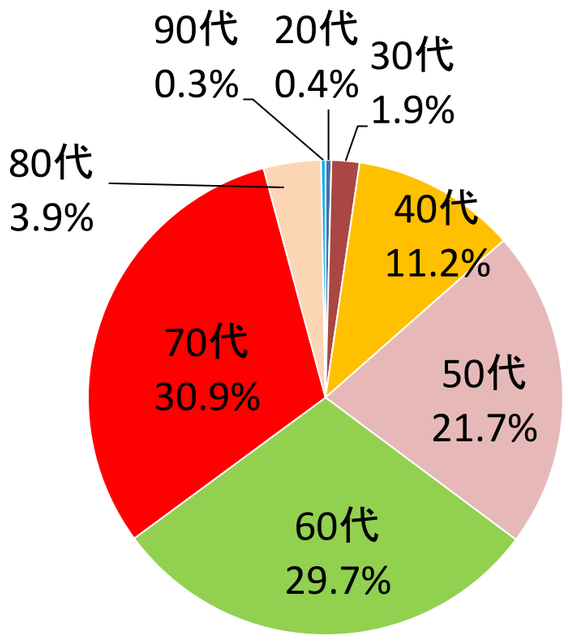
	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
弁護士	6	2.2%	1	1.3%	7	2.0%
公認会計士	64	23.8%	26	34.7%	90	26.2%
税理士	199	74.0%	48	64.0%	247	71.8%
計	269	100.0%	75	100.0%	344	100.0%



（2）年代構成

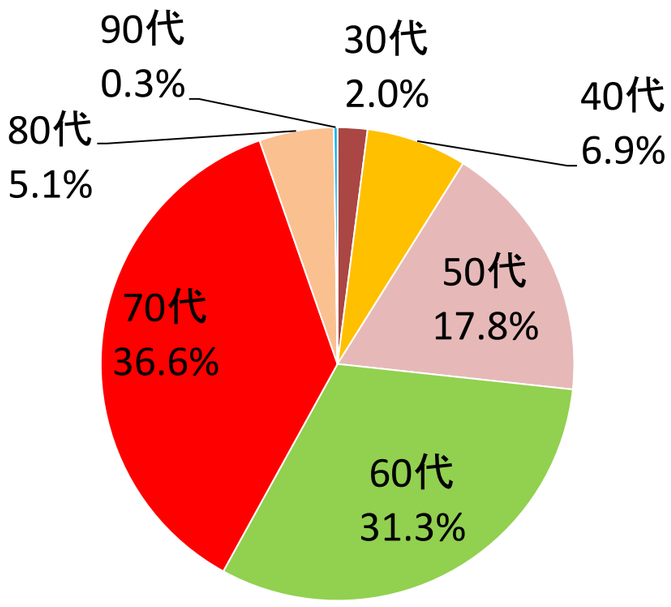
（ア）合計

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	2	0.3%	1	0.8%	3	0.4%
30代	11	1.8%	3	2.4%	14	1.9%
40代	63	10.3%	20	15.7%	83	11.2%
50代	129	21.1%	31	24.4%	160	21.7%
60代	182	29.8%	37	29.1%	219	29.7%
70代	197	32.2%	31	24.4%	228	30.9%
80代	25	4.1%	4	3.1%	29	3.9%
90代	2	0.3%	0	0.0%	2	0.3%
計	611	100.0%	127	100.0%	738	100.0%



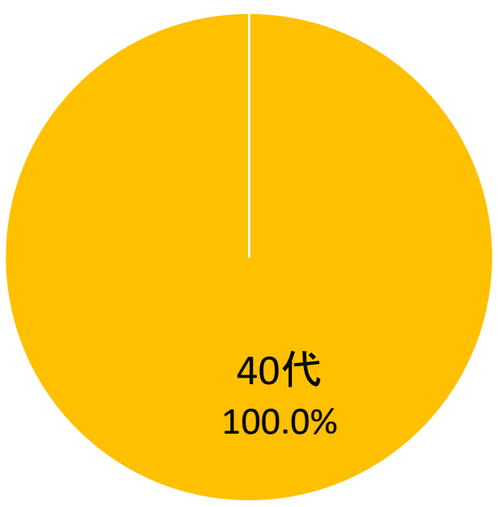
（イ）集合研修

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
30代	6	1.8%	2	3.8%	8	2.0%
40代	22	6.5%	5	9.6%	27	6.9%
50代	58	17.0%	12	23.1%	70	17.8%
60代	106	31.1%	17	32.7%	123	31.3%
70代	130	38.1%	14	26.9%	144	36.6%
80代	18	5.3%	2	3.8%	20	5.1%
90代	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%
計	341	100.0%	52	100.0%	393	100.0%



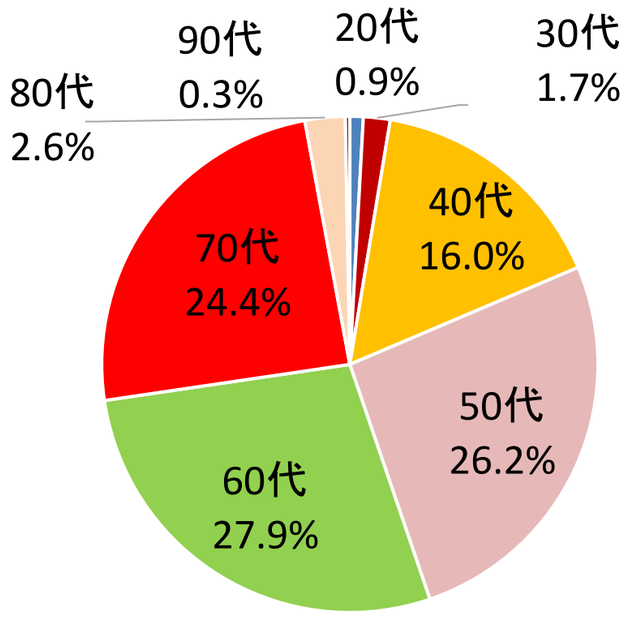
（ウ）個別研修

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
30代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
40代	1	100.0%	0	－	1	100.0%
50代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
60代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
70代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
80代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
90代	0	0.0%	0	－	0	0.0%
計	1	100.0%	0	－	1	100.0%



（エ）リモート研修

	実務向上研修		再受講研修		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	2	0.7%	1	1.3%	3	0.9%
30代	5	1.9%	1	1.3%	6	1.7%
40代	40	14.9%	15	20.0%	55	16.0%
50代	71	26.4%	19	25.3%	90	26.2%
60代	76	28.3%	20	26.7%	96	27.9%
70代	67	24.9%	17	22.7%	84	24.4%
80代	7	2.6%	2	2.7%	9	2.6%
90代	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
計	269	100.0%	75	100.0%	344	100.0%

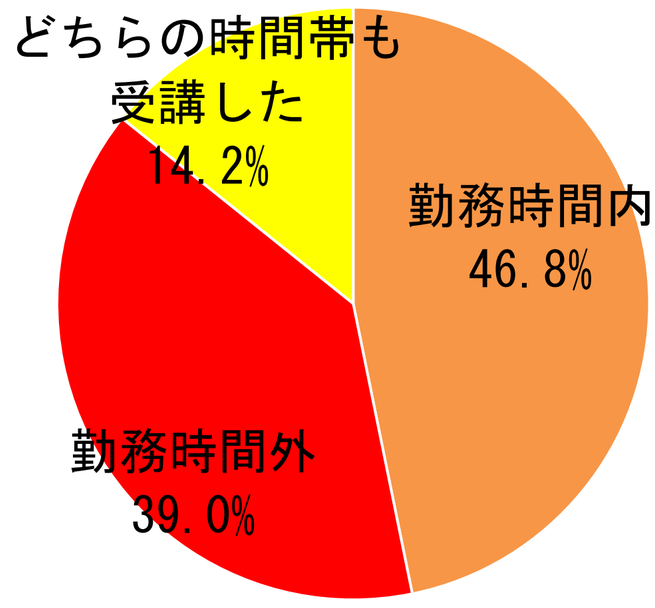


（※）未回答者を除く。

３　リモート研修について（リモート研修受講者のみに聴取）

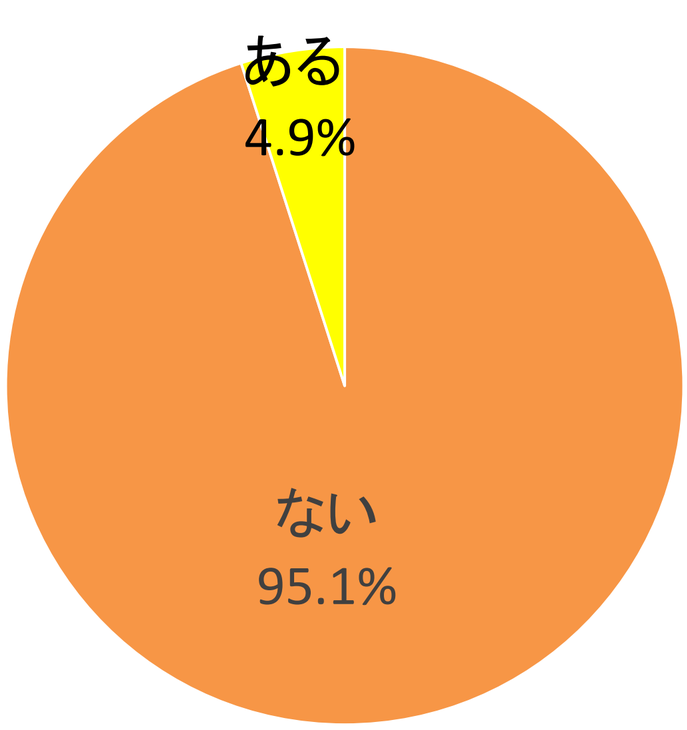
（１）受講時間帯

	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
勤務時間内	126	35	161	46.8%
勤務時間外	106	28	134	39.0%
どちらの時間帯も受講した	37	12	49	14.2%
計	269	75	344	100.0%



（２）リモート研修の申込みやシステムの操作について、問題点はあるか。

	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
ない	256	71	327	95.1%
ある	13	4	17	4.9%
計	269	75	344	100.0%



○ 「ある」の主な具体的な理由

・次画面に遷移するためにクリックしなければならないボタンの位置等が分かりづらい。

※画面表示はR8年度から分かりやすくなっています

・視聴可能期間が短い

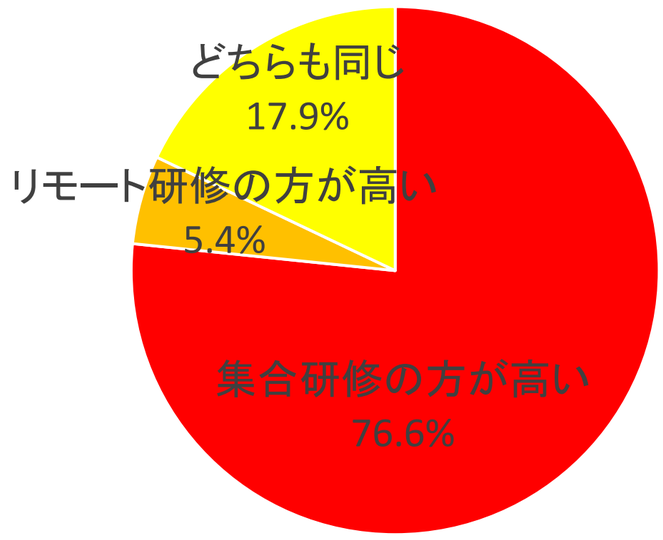
※視聴期間は延長としています

4　研修方式による理解度について

集合研修とリモート研修ではどちらの方が理解度が高いと感じるか。

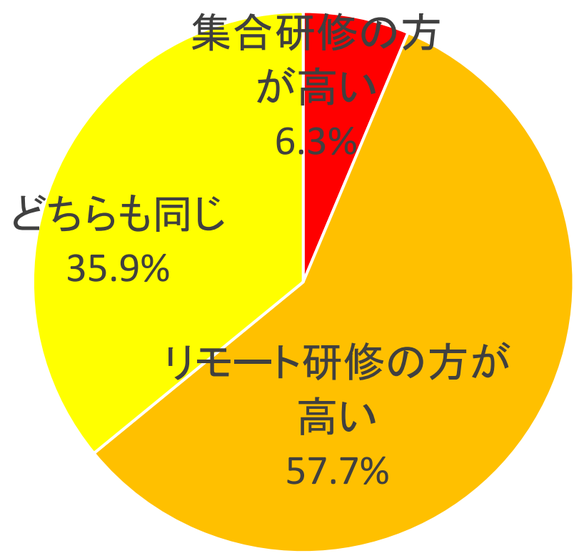
【集合研修受講者のうちリモート研修経験者のアンケート結果】

	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
集合研修の方が高い	120	21	141	76.6%
リモート研修の方が高い	8	2	10	5.4%
どちらも同じ	30	3	33	17.9%
計	158	26	184	100.0%



【リモート研修受講者のうち集合研修経験者のアンケート結果】

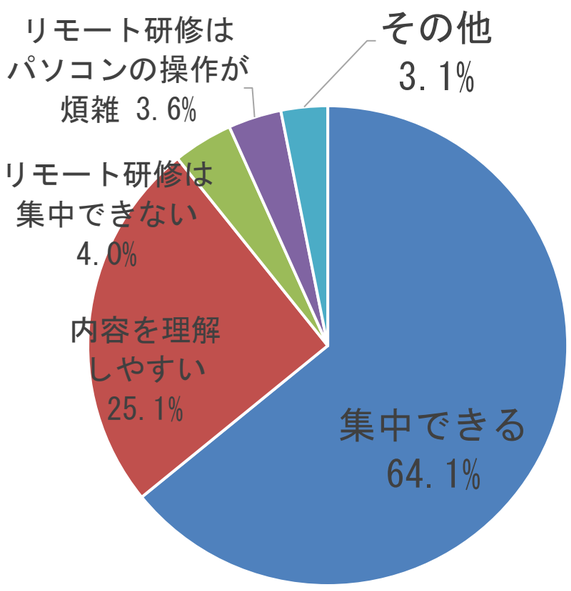
	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
集合研修の方が高い	15	3	18	6.3%
リモート研修の方が高い	130	34	164	57.7%
どちらも同じ	76	26	102	35.9%
計	221	63	284	100.0%



○　集合研修の方が理解度が高い理由

	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
集中できる	121	22	143	64.1%
内容を理解しやすい	51	5	56	25.1%
リモート研修は集中できない	9	0	9	4.0%
リモート研修はパソコンの操作が煩雑	6	2	8	3.6%
その他	5	2	7	3.1%
計	192	31	223	100.0%

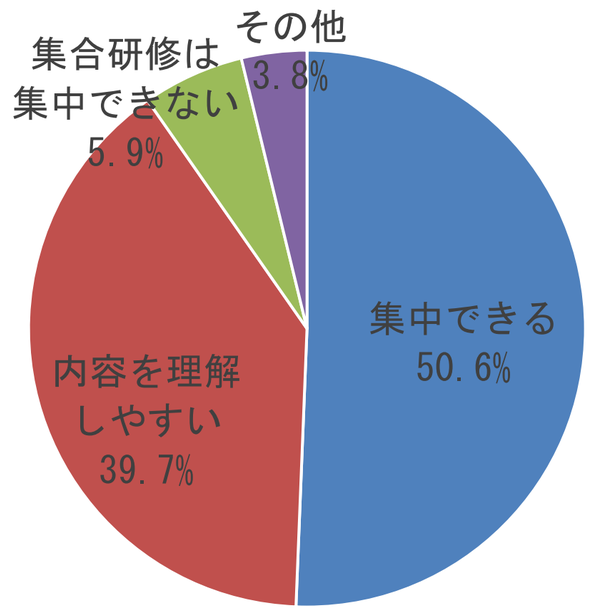
※複数回答あり



○　リモート研修の方が理解度が高い理由

	実務向上研修	再受講研修	計	構成比
集中できる	97	23	120	50.6%
内容を理解しやすい	76	18	94	39.7%
集合研修は集中できない	11	3	14	5.9%
その他	7	2	9	3.8%
計	191	46	237	100.0%

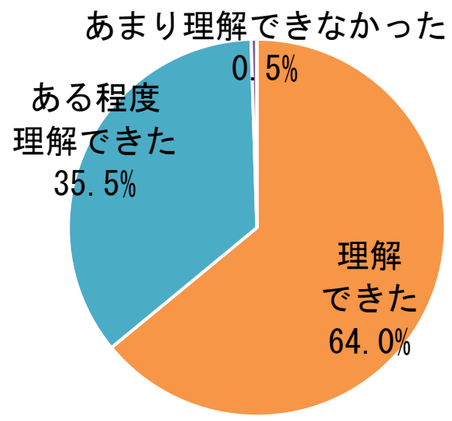
※複数回答あり



５　実務向上研修におけるアンケート回答結果

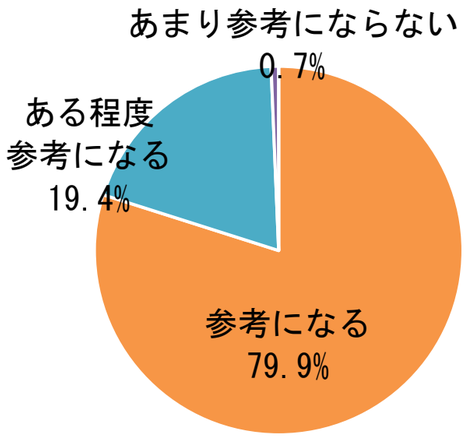
（１）研修内容の理解度について

	理解できた	ある程度 理解できた	あまり理解 できなかった	理解 できなかった	計
回答数	388	215	3	0	606
構成比	64.0%	35.5%	0.5%	0.0%	100.0%



（２）研修のうち、「政治資金監査のポイント」（政治資金監査の概要、政治資金監査の流れ）は実務で参考になると思うか。

	参考になる	ある程度 参考になる	あまり参考 にならない	参考に ならない	計
回答数	485	118	4	0	607
構成比	79.9%	19.4%	0.7%	0.0%	100.0%

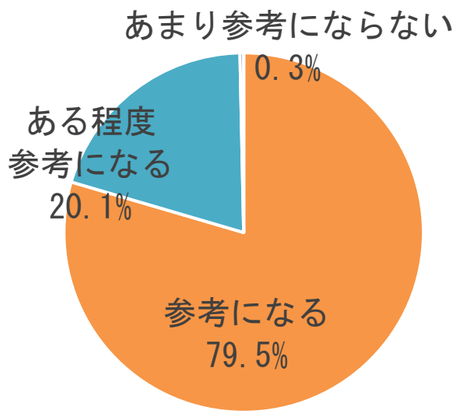


○自由記述欄の記載の例

・監査未経験者向けに、実際の監査の流れや会計担当者とのやり取りが分かる実践的な研修を受講したい。

（３）研修のうち、「政治資金監査のポイント」（政治資金監査の実施のポイント）は実務の参考になると思うか。

	参考になる	ある程度 参考になる	あまり参考 にならない	参考に ならない	計
回答数	482	122	2	0	606
構成比	79.5%	20.1%	0.3%	0.0%	100.0%



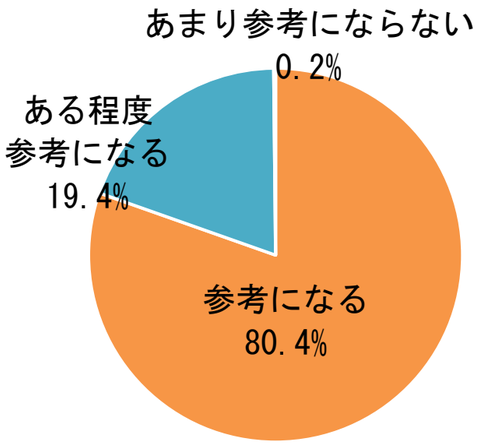
○自由記述欄の記載の例

・キャッシュレス決済について、決済画面が各人のスマートフォン等にしか表示されない場合の取扱いや、領収書の宛名等に関する注意点を教えてほしい。

・ポイント払いの取扱い及び留意点について解説してほしい。

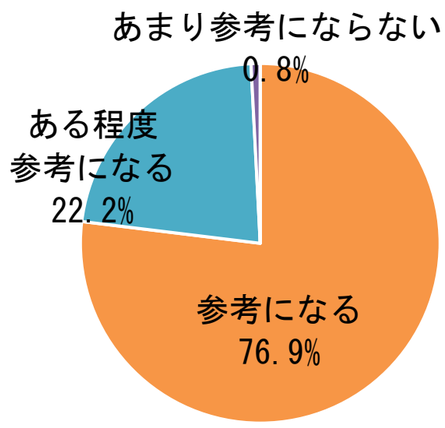
（４）研修のうち、「政治資金監査のポイント」（政治資金監査報告書の作成のポイント）は実務で参考になると思うか。

	参考になる	ある程度 参考になる	あまり参考 にならない	参考に ならない	計
回答数	488	118	1	0	607
構成比	80.4%	19.4%	0.2%	0.0%	100.0%



（5）研修のうち、「政治資金監査の質の向上について」は実務で参考になると思うか。

	参考になる	ある程度参考になる	あまり参考にならない	参考にならない	計
回答数	467	135	5	0	607
構成比	76.9%	22.2%	0.8%	0.0%	100.0%

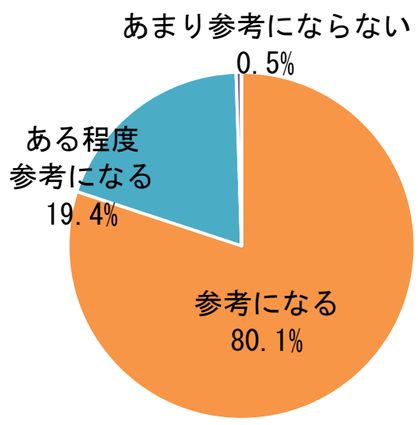


○自由記述欄の記載の例

・政治資金監査で生じやすい誤り事例を踏まえ、会計責任者等に対して点検・確認や疑問点の解明を求めることの重要性を再認識した。

（6）研修のうち、「演習問題（問1～問5）」は実務で参考になると思うか。

	参考になる	ある程度参考になる	あまり参考にならない	参考にならない	計
回答数	478	116	3	0	597
構成比	80.1%	19.4%	0.5%	0.0%	100.0%

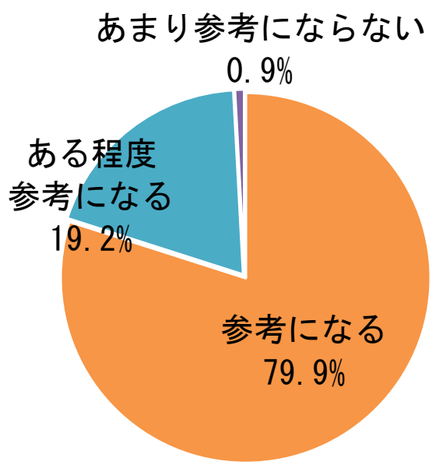


○自由記述欄の記載の例

・具体例が示されており、理解が深まった。今後も演習問題を多く取り入れた研修の実施を希望。

（7）研修のうち、「演習問題（問6）」は実務で参考になると思うか。

	参考になる	ある程度参考になる	あまり参考にならない	参考にならない	計
回答数	470	113	5	0	588
構成比	79.9%	19.2%	0.9%	0.0%	100.0%



○自由記述欄の記載の例

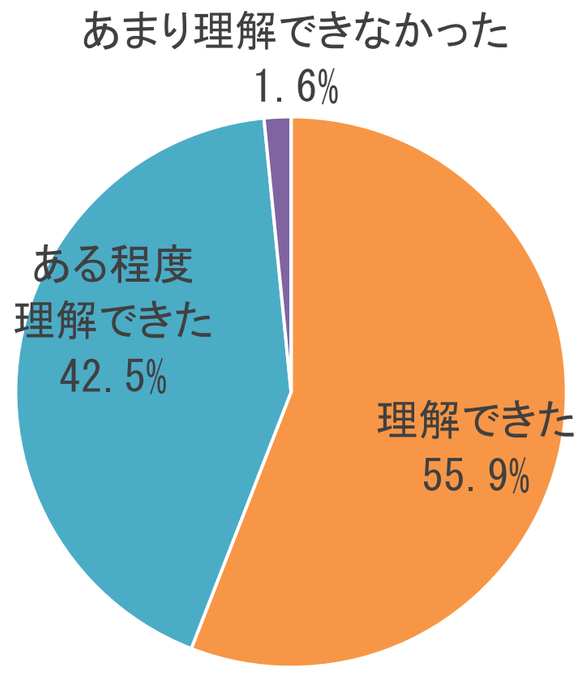
・実務的な内容でよかったと思う。
・もっと間違いやすい事例をたくさん入れて演習問題を作成してほしい。

６　再受講研修におけるアンケート回答結果

研修内容の理解度について

①研修のうち、講義1「政治資金規正法の概要等」の内容は理解できたか。

	理解できた	ある程度理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	計
回答数	71	54	2	0	127
構成比	55.9%	42.5%	1.6%	0.0%	100.0%



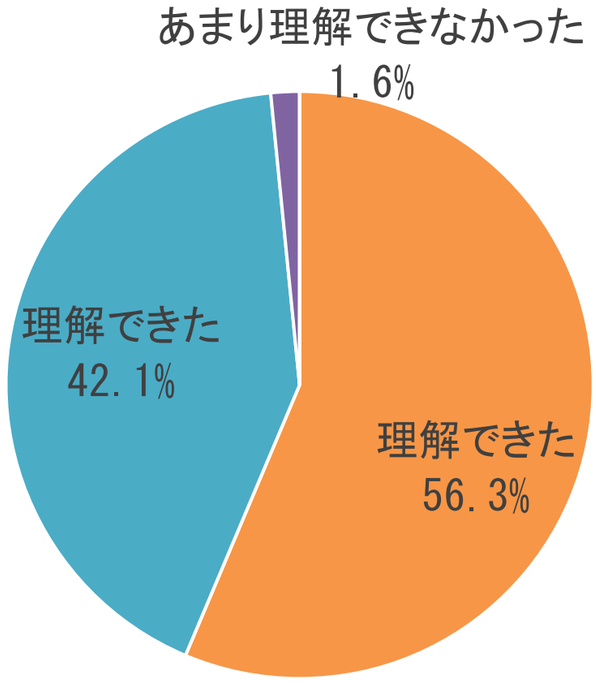
○理解できなかった事項

・概ね理解のとおりだった

・クレジットカード払い、交通系ICカード（Suica等）による支払いや払込票の取扱いについて、実務上分かりにくいため、詳しく解説してほしい。

②研修のうち、講義2「政治資金監査マニュアルの説明」の内容は理解できたか。

	理解できた	ある程度理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	計
回答数	71	53	2	0	126
構成比	56.3%	42.1%	1.6%	0.0%	100.0%



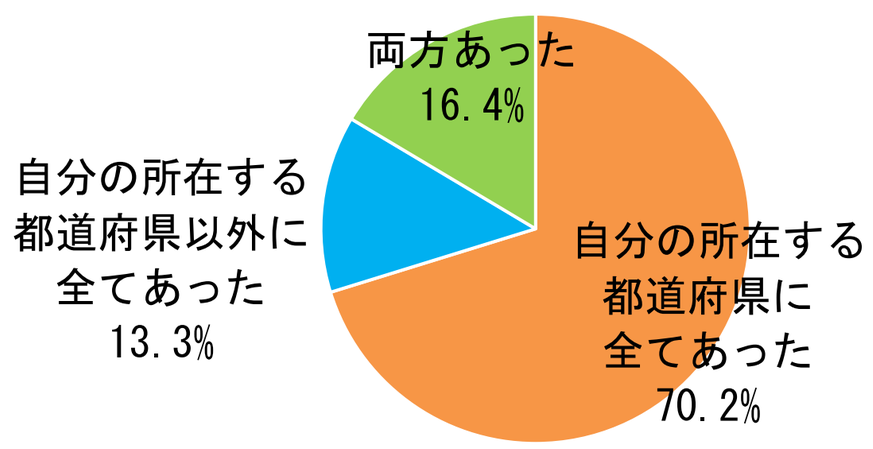
○理解できなかった事項

・概ね理解していたとおりだった
・登録したばかりで全体的な理解が十分ではないため、研修資料を繰り返し読み返して理解を深めたい。

7　監査実施状況について（令和6年分収支報告書に係る監査を行った者のみ回答）

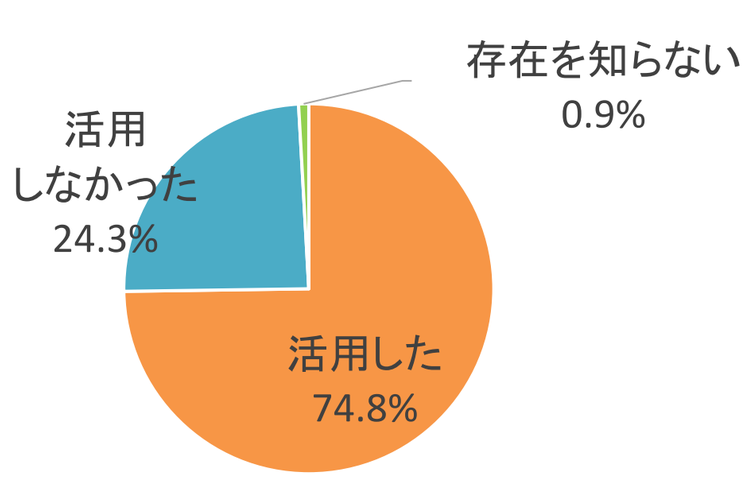
（1）政治資金監査を行った国会議員関係政治団体の主たる事務所の所在地について（令和6年分のみ）

	全ての団体が自分の事務所が所在する都道府県内にあった	全ての団体が自分の事務所が所在する都道府県以外の都道府県にあった	自分の事務所が所在する都道府県内にある政治団体・自分の事務所が所在する都道府県以外の都道府県にある政治団体のどちらもあった	計
回答数	158	30	37	225
構成比	70.2%	13.3%	16.4%	100.0%



（2）「政治資金監査チェックリスト」及び「政治資金監査報告書チェックリスト」の活用状況について（令和6年分のみ）

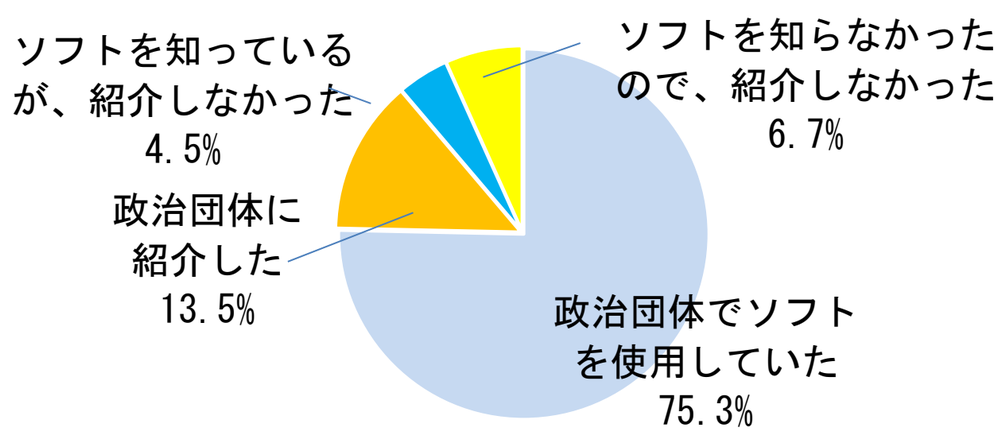
	活用した	活用しなかった	存在を知らない	計
回答数	169	55	2	226
構成比	74.8%	24.3%	0.9%	100.0%



（3）「会計帳簿・収支報告書作成ソフト」の使用状況について

	政治団体においてソフトを使用していた	政治団体においてソフトを使用していなかった			計
		ソフトを知っており政治団体に紹介した	ソフトを知っているが政治団体に紹介しなかった	知らなかったので紹介しなかった	
回答数	168	30	10	15	223
構成比	75.3%	13.5%	4.5%	6.7%	100.0%

※複数回答あり



８　政治資金規正法の改正を踏まえた令和8年度研修について、ご意見やご質問

・研修を複数回実施してほしい。
・研修内容の充実を希望する。
・実務への影響が分かる具体的な内容の研修を実施してほしい。
・制度改正の変更点を分かりやすく説明してほしい。
・法改正を踏まえた具体的な監査手法について説明してほしい。
・政治資金規正法の改正内容を重点的に扱うとともに、従来の誤り事例の改善にも役立つ研修としてほしい。
・オンライン提出の義務化に伴い、監査人側の電子署名対応が必要と感じた。
・監査報告書のオンライン提出について具体的に説明してほしい。
・政治資金に対する社会の正しい理解が広まるよう取り組んでほしい。

９　受講者から寄せられた意見

・政治資金監査研修は、内容を再確認する大切な機会である。
・演習問題が有効であった。